

北海道浮魚ニュース

平成10(1998)年度 23号 (通巻 No.44)

1998年10月28日

北海道立中央水産試験場 Tel : 0135-23-8707 Fax : 0135-23-8709
釧路水産試験場 Tel : 0154-23-6221 Fax : 0154-23-6225
函館水産試験場 Tel : 0138-57-5998 Fax : 0138-57-5991
稚内水産試験場 Tel : 0162-32-7177 Fax : 0162-32-7171
網走水産試験場 Tel : 0152-43-4591 Fax : 0152-43-4593

オホーツク海イカ類南下期調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)で行ったオホーツク海イカ類南下期調査の結果をお知らせします。

調査期間 : 1998年10月16日~22日

調査海域 : 網走沖、根室海峡(図1)

- ◎オホーツク海スルメイカの分布確認
- ◎小型スルメイカ多し

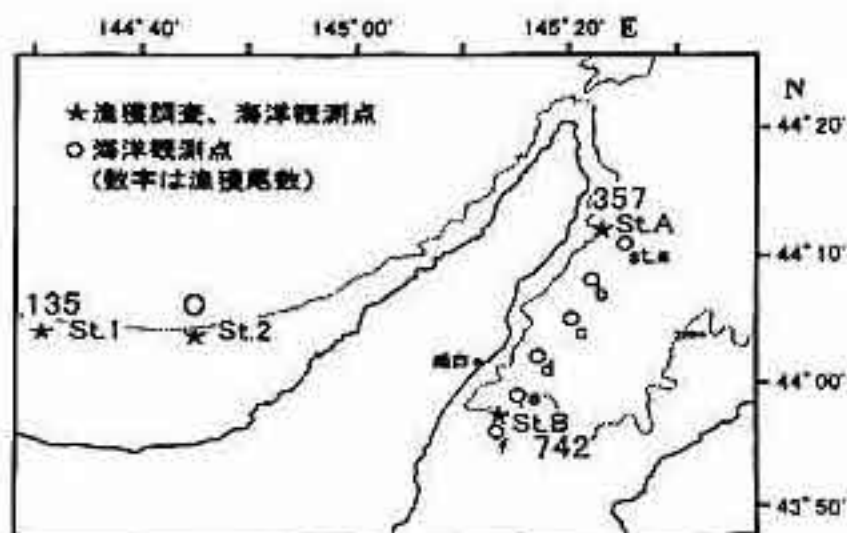


図1: 調査点とスルメイカ漁獲尾数

①網走沖の表面水温は15.7~15.9℃、50m深の水温は14.9~15.2℃でした。前年(表面:12.4℃、50m:12.5℃)よりも水温が2℃以上高くなっていました。根室海峡の表面水温は15.5~15.7

℃、50m深の水温は13.9~15.3℃でした。水温は前年(表面:13.7~14.3℃、50m:13.3~14.3℃)より1℃以上高くなっていました。

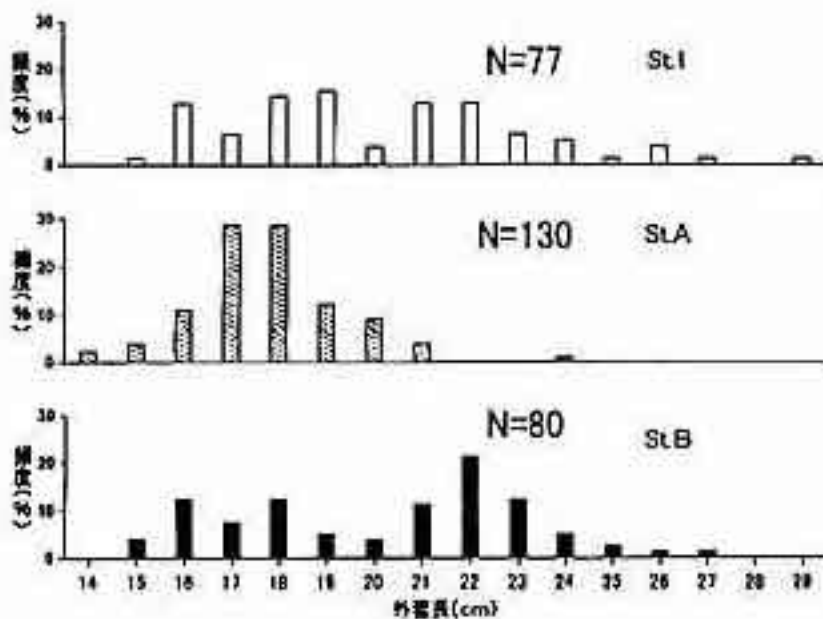


図2: スルメイカ外套長組成図 (N:測定尾数)

②網走沖2調査点、根室海峡2調査点で漁獲試験を行いました。網走沖では St.1 のみで135尾が漁獲されました。その内、イカ釣機で16尾、手釣りで119尾が漁獲されました。根室海峡では手釣りのみで、

St.Aで357尾、St.Bで742尾、合計1,099尾が漁獲されました。前年の漁獲尾数はイカ釣機により、網走沖2尾、根室海峡859尾でした。

③スルメイカの外套長(胴長)は、St.1で15~29cm、St.Aで14~24cm、St.Bで15~27cmの範囲でした(図2)。網走沖、根室海峡の南部では小型~大型のスルメイカが分布していました。一方根室海峡北部では、小型のスルメイカ(平均18.1cm)がほとんどでした。

(文責: 釧路水産試験場資源管理部
直通電話 0154-23-6222)